

2027年 春

「伊勢」と日本スタディプログラム

「伊勢」と日本情報発信プログラム事業による
外国人短期留学生の招へいについて

公 募 要 領

実施期間:2027年2月15日(月)～2027年2月26日(金)

受付期間:2026年10月1日(木)～2026年10月30日(金)

受付時間:9時00分～17時00分

【土曜・日曜・祝日を除く】

◎本事業は、伊勢市との協働事業として実施しております。
なお、公募については、皇學館大学のHPおよび専用サイト
<http://ise-japan.kogakkan-u.ac.jp/>で公開します。

2026年9月

皇 學 館 大 学

Phone 0596-22-6353 Fax 0596-27-8634

kcie@kogakkan-u.ac.jp 〒516-8555 伊勢市神田久志本町 1704

1. 趣旨

本事業は、「伊勢」および日本について、カリキュラムを通じ学ぶことで、学習者の「伊勢」および日本についての理解を深めます。また、学んだ内容・感じたことを、インターネットを通じてリアルタイムに発信することで、世界の中での伊勢の知名度向上を図ります。

2. 申請資格

以下のいずれかの条件を満たし、本趣旨に賛同する外国人。

- ・海外で日本学専攻等の大学院に在学中の者(修士・博士は問いません)。
- ・日本学専攻等の大学院を修了した者(修士・博士は問いません)。
- ・日本の大学院に留学中の者(修士・博士は問いません)。

3. 申請要件

以下のすべての条件を満たすものとします。

- (1)所属(出身)大学院での指導教授、もしくは責任ある立場の人物が発行する推薦状を提出できること。
- (2)日本語による授業が理解できること。なお、日本語能力試験合格認定書の提示が望ましい。 ※選考時に日本語による面接(Google Meetなどのオンライン会議用ツールにて)を行う場合があります。
- (3)1日1回以上、自身のブログ・SNS等で英語、または母国語を用い「伊勢」に関する情報発信が可能であり、その内容について日本語で説明できること。申請時に自身のアカウント名等の情報を開示すること。
- (4)伊勢において情報発信が可能な機器(ノートPC・モバイル機器等)を持参すること。
- (5)神宮御垣内参拝用のフォーマルな服装(背広・スーツ、ネクタイ着用、革靴等)を持参すること。
- (6)英語、または母国語でレポートを作成し、その内容について日本語で補助訳を付けられること。また、プログラム終了後、そのレポートの内容について、出身国や所属大学において、情報発信すること。
- (7)海外から参加する者は海外旅行保険、日本の大学院に留学中の者は健康保険に加入しておくこと。

4. 採用予定人数

- ・海外在住者 7名程度
- ・日本国内居住者 5名程度

5. プログラムの実施期間

2027年2月15日(月)～2月26日(金)【12日間】 ※2月14日(日)15:00伊勢市駅集合

6. 補助対象経費

(1)交通費

自宅から伊勢市駅間の往復航空券、および往復列車運賃等として、下記金額を補助します。航空券、列車切符等の発券については、各自で手配していただきます(領収書等の提出が必要)。 ※本事業にかかる交通費に限る。

- ・海外在住者（A地域）： 上限20万円(税込)
- ・海外在住者（B地域）： 上限 7万円(税込)
- ・日本国内居住者 ： 上限 7万円(税込)

※いずれも上限に満たない場合は実費精算

※地域区分は【別紙】参照(国籍ではなく応募時における居住地を基準とする)

(2)滞在費

プログラム期間中の全宿泊費および食費の一部を補助します。宿泊所は皇學館大学が指定するウィークリーマンションとなります。昼食は弁当等を提供します。朝食、夕食および休日の食事はご用意しません。ベジタリアン・宗教上等の理由による食事制限への対応はいたしかねます(簡単な自炊可)。

※2027年2月23日(火)は旅館に宿泊(相部屋)となる予定です(希望者のみ)。

(3)その他

プログラム活動・フィールドスタディ時の交通費(バス・電車代等)を補助します。

7. 申請手続

申請者は、下記(1)の書類を整え、2026年10月30日(金)までに皇學館大学国際交流担当宛に提出してください。なお、使用する用紙は全てA4判とします。申請にあたっては、所定の様式を使用し、「8. 選考および選考結果の通知」に示す選考基準を踏まえ、必要事項を記載してください。申請書の様式は、本事業の専用サイト(<http://ise-japan.kogakkan-u.ac.jp/>)からダウンロードできます。

(1)申請書類

A. 申請書

別添する様式1の申請書に基づき、必要事項を記載(日本語で)してください。

B. 推薦書

所属(出身)大学院での指導教授、もしくは責任ある立場の人物が発行するものとします。なお、推薦書の様式は問いません。

(2)提出部数

申請書および推薦書の正本は、PDFファイルで下記メールアドレスあてに送信、あるいは、下記住所あてに郵便で送付してください。

(3)申請受付締切(必着厳守)

2026年10月30日(金)17時00分 ※日本時間(UTC +9 Japan Standard Time (JST))

(4)送付先住所およびメールアドレス

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704 皇學館大学 国際交流担当 宛
kcie@kogakkan-u.ac.jp

8. 選考及び選考結果の通知

(1)選考

選考は、皇學館大学グローバル化推進委員会による選考委員会において、以下の選考基準に基づき行います。

【選考基準】

- ①「伊勢」および日本の理解に対する進展が期待できること。
- ②申請者の意欲、能力、積極的な関心が認められること。

③プログラム開始までの交渉および事前準備が円滑に日本語で行えること。

(2)選考結果の通知

選考結果は、皇學館大学から各自にメールで通知します。通知期間は、2026年11月上旬を予定しています。万が一、期間中に通知が届かない場合には、本事業の連絡先までお問い合わせください。

9. プログラムへの参加決定者への責務

- (1)参加決定者は、本事業のすべてのプログラムに参加すること。
- (2)参加決定者は、その期間中、本事業に係わるプログラムに専念し、報酬の有無にかかわらず他の業務に従事しないこと。
- (3)参加決定者は、その期間中、本事業の趣旨に基づいた催しに参加の要請があった場合は、積極的に参加すること。
- (4)参加決定者は、1日1回以上、自身のブログ・SNS等で英語、または母国語を用い、「伊勢」に関する情報発信を行い、日本語の簡単な説明をつけて速やかに大学に報告すること。なお、原則SNS等を一般公開、一年以上投稿を削除しないこと。
- (5)参加決定者は、閉講式(2027年2月26日)に最終レポート(母国語と日本語)を提出すること。(様式については、プログラム開始後連絡します。)

10. 個人情報の取扱い等

申請書類に含まれる個人情報については、皇學館大学の「個人情報保護規程」に基づき厳重に管理し、本事業の業務遂行のために利用します。

なお、採用された場合、氏名、出身国、所属(出身)大学院および報告書が公表されます。また、本事業の充実のための調査に協力をお願いする場合があります。

11. その他の注意事項

- (1)申請に不備があるものについては、選考審査の対象としません。
- (2)プログラム期間中のトラブル等については、皇學館大学の指示・処分に従ってください。
- (3)参加者個人の不測の事態に対する費用負担等について、本事業による補償は一切ございません。
- (4)本事業では、参加者の健康状態について本学での特別な医療措置や個別対応は行いません。アレルギー、既往症、持病、基礎疾患等に起因する損害や事故等が発生した場合、本事業は一切の補償および責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

12. 本事業の連絡先

(1)担当窓口

皇學館大学(こうがつかんだいがく) 学生支援部国際交流担当

(2)所在地及び連絡先

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704番地

TEL 0596-22-6353 FAX 0596-27-1704

メールアドレス kie@kogakkan-u.ac.jp HP <http://www.kogakkan-u.ac.jp/>

(3)お問い合わせ時間 平日(月～金) 9時00分～17時00分 ◎メールは随時。

以上

【別紙】

区分	対象国・地域
A 地域	B 地域に掲げる国・地域以外の海外
B 地域	アジア及び中東のうち、次に掲げる国・地域 アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、インド、インドネシア、ウズベキスタン、オマーン、カザフスタン、カタール、カンボジア、キプロス、キルギス、クウェート、サウジアラビア、シリア、シンガポール、スリランカ、タイ、大韓民国、台湾、タジキスタン、中華人民共和国、東ティモール、トルクメニスタン、トルコ、ネパール、バーレーン、パキスタン、パレスチナ、バングラデシュ、フィリピン、ブータン、ブルネイ、ベトナム、香港、マカオ、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ヨルダン、ラオス、レバノン
国内	日本国内